

特色ある授業報告

講座名	商品開発「知的財産権講義」		
授業日	8月夏休み中に2回	授業場所	コンピュータ室他
特別非常勤	弁理士 是枝 洋介 氏		
授業内容概要	2年商品開発の授業の一環として、外部から専門家を招聘し、知的財産権について、特許権・商標権を中心に具体例を検討しながらその意義・大切さの指導を受けた。		
生徒感想	「フランク三浦を例に、実際の判例も踏まえて違反かどうかを考えるなど、わかりやすいテーマで興味を持つことができた」「中国での偽ブランドのニュースなどを聞き、こういう問題がなぜ次から次に起こるのか最初はわからなかったが、講義を聞くうちにその背景を理解することができた」「今年私たちと同じ高校生が特許を取ったという話を聞き、また商品化された現物を見て、私もできることなら挑戦してみたいという気持ちになった」		
講座担当者感想	商品開発を行う上で切っても切れない関係にある知的財産権について、普段我々は考える機会があまりない。しかし商品開発にあたってはこれが何よりも大事であることを、具体例を示してもらいながら考えることによって、より深く理解することが出来た。教科書で知識をつけるだけでなく、現場の考え方を取り入れることにより身近な問題として理解し、それを応用する力が身についたと思う。		

